

## 第16回まちづくり協議会 検討会を開催！

令和6年2月18日

新型コロナの扱いが変わり、東久保町会館にて20名が参加し、まちづくり検討会を開催した。今回、横浜市の「地震火災対策」が昨年6月に決定、まだ計画に反映されていない前の開催となった。

### 〔令和5年度 協議会の主な計画の実践状況〕

1. まちづくりニュースは35号を発行し、36号は検討会の記事を載せ、3月に発行する。
2. 他地区交流は中区本郷町3丁目協議会が11月来所、6年2月に本郷町3丁目協議会主催の防災講演会に参加した。
3. 4月 防災ウォークラリーを行い、10月に防災減災研修会を実施した。なお7月子ども中心とした防災机上訓練を計画したが、コロナ発生が広がり急遽中止した。



議事進行中の村上(秀)会長

### 〔令和5年度 各部の主な事業の推進状況〕

各部の事業は、協議会の事業を進める中で行い、主な実践状況は以下とおり。



検討会への参加者

#### ① いえ・みち事業部

- 11月 崖地避難路に「足下注意」の立て看板を設置した。
- 建築計画の事前協議は、8件の受付に対応し、実施した。
- 12月 東朋会エリア防災用井戸ポンプの移設を完了した。

#### ② 災害対策合同本部

- 4月 備蓄用水缶15箱360缶を搬入し、入れ替えた。
- 7月 井戸ポンプ雨水切り点検、防災広場の清掃を実施した。
- 4月防災ウォークラリー開催、10月防災研修会を開催した。
- 6月各町別、11月は合同で安否確認訓練を実施した。

# 今年も継続して安否確認訓練を実施した！

令和5年11月12日（日） 東久保町会館において、午前9時から3町内会合同の安否確認訓練を行った。

結果表	（世帯数）	（安否確認数）	（確認数割合%）
東朋会	305	142	46.5
東台会	308	176	57.1
東睦会	404	178	44.0
計	1,017	496	48.7

今回は急な寒さのためか、確認の割合が減ってしまいました



東睦会

令和5年6月 各町内会も安否確認訓練を実施

町内会	（実施日）	（世帯数）	（確認数）	（割合%）
東朋会	（6/25）	295	144	48.8%
東台会	（6/25）	303	209	69.0%
東睦会	（6/11）	406	264	65.0%
計		1,004	617	61.5%

各町内会別の結果は、前回同様の約60%の確認割合でした。



東朋会



東台会

災害対策合同本部 橋本 記

# 本郷町と交流、事前復興講演会にも参加



## 本郷町との交流会（令和5年11月3日）

当日、市営バス停「水道道」に村上会長ほか出迎えに行き、午前10時15分頃、第1防災広場へ到着した。

交流先の中区本郷町協議会からは、飯尾会長他2名、市役所2名、当協議会から5名が参加し、10名で現地案内と交流を行った。



現地は第1防災広場→池ノ上公園（カマドベンチ他）→第2防災広場→狭隘道路の拡幅場所（補助金を活用）→避難出入口扉の設置（東台寺奥の行き止まり）等を案内し、東久保町会館へ向かった。

会館の意見交換では、本郷町の方から「協議会の防災・減災に対する取り組みは、東久保町の方が進んでいる」との感想を頂きました。

30分ほど話し合い、意見交換交流を行い12時頃に解散しました。



災害対策合同本部 安藤 記

## 本郷町の防災（事前復興）講演会へ参加（令和6年2月24日）

本郷町3丁目協議会で、東京都立大学中林教授を講師とした「防災講演会」が開催され、東久保町協議会からは3名が参加、他地域を含む約40名が参加しました。

事前復興とは「地震の備えと共に地震後の生活やまちづくり等の復興計画を事前に考えておく」という横浜市初めての取り組みです。

講演は3部構成で、まず中林教授から能登地震の現状報告があり、これまでこの地域では「地震は起きない」との認識があったようだ。

次に本題の事前復興について、阪神淡路大震災の復興の速さを例に事前に復興計画検討の必要性や方法が説明され、最後に横浜市立大学石川永子研究室長が、能登地震現地視察の報告を写真で説明され、締りに中林教授から、早期復興のため「皆さん地震保険への加入を！」強く推奨されました。



いえみち事業部 志鳥 記

# 防災用井戸ポンプを移設（東朋会エリア） 令和5年12月

防災用井戸ポンプは、各町内会エリアに1台を設置しています。今回の井戸ポンプは、東朋会エリアに設置されていた場所が、建屋を解体し集合住宅への新築に伴い、撤去されることになり、そこで令和4年度から候補地を探した結果、昔に井戸を使っていた方からご協力を頂き、早速地権者、市、業者等と交渉し設置できることになりました。

今回の場所は家屋の裏側になるため、地権者にお声がけして利用することになりますが、外への給水はホースを伸ばして行います。



## 「足下注意」の看板を設置しました。 令和5年12月

協議会では防災まちづくり計画で「避難路の安全確保」を上げています。今回、東睦会地域で「避難路がガタガタで不安、直してほしい」との要望がありました。協議会では費用面等から早期修復は困難なため、応急対策として、他で使用していた「足元注意」の看板を流用し取り付けました。



# 防災・減災推進研修会（事例発表会）で、発表のお知らせ！！

横浜市総務局地域防災課主催による「防災・減災推進研修会（事例発表会）」に参席します。

- ★日 時；3月16日（土）14：00～17：00
- ★場 所；横浜市保土ヶ谷公会堂（相鉄線星川駅から徒歩5分）
- ☆ 第一部；「町の防災組織」による事例発表会
- ☆ 第二部；地域の防災ディスカッション

～地域の防災力向上のために～

東久保町夢まちづくり協議会の発表は、10数年の積み重ねの実績を、協議会役員・推進委員・居住者代表として発表します。

災害対策合同本部 稲田



## 横浜市からのお知らせ

古い建築物の建替え・解体を検討する方へ

### 相続登記や土地の権利関係のお困りごとに、専門家がアドバイスします！

利用できる方：老朽建築物\*の所有者

(建替え等を希望する管理者や土地の所有者も可)

\*老朽建築物：耐用年数(木造22年・鉄骨造34年等)を経過した建築物

専門家：司法書士、土地家屋調査士

アドバイス内容：お悩み事への対処方法や手続きの仕方、解決に向けて専門家に具体的に依頼すべきかどうかなど、個別相談によるアドバイスを受けることができます。

実施回数：原則1回

申し込み方法：右記の電子申請フォーム または 別紙申請書

(アドバイス可能か、相談内容を確認させていただきます。)

ホームページ検索ワード：「横浜市 不燃化 専門家相談」



問い合わせ先：都市整備局防災まちづくり推進課 西田 安保(045-671-3664)

## 西区消防出初式で、東久保町協議会が表彰されました！！

1月5日 横浜市西区の消防出初式で東久保町夢まちづくり協議会が、長年の訓練や講習、またイベント等を(災害対策合同本部によって)実施され、「防災意識の向上に寄与した」実績が認められ、表彰されました。

災害対策合同本部 安藤



## 『夢やさい』の販売は 中止しています。

仕入れ車両や運転手の不足、また役員の高齢化等によって、事業運営が難しくなり、夢やさいの販売は中止しています。このためまちづくり事業費の一部負担金は、実施地域の町内会に依存することになりましたので、ご理解ご協力をお願いします。なお再開の折りには、お買い上げよろしくをお願いします。

夢やさい事業部長 坪井良雄

【編集委員】 村上秀・志鳥・安藤・稲田・橋本

【問い合わせ先】 ☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町29-11 (東久保町会館)